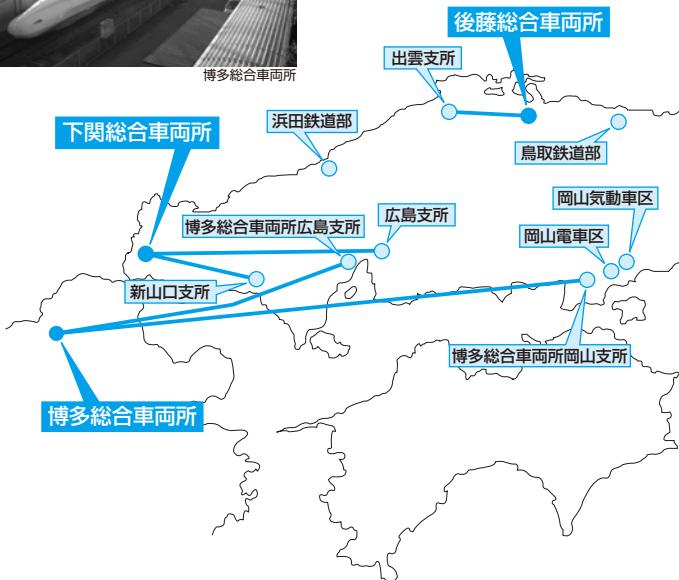


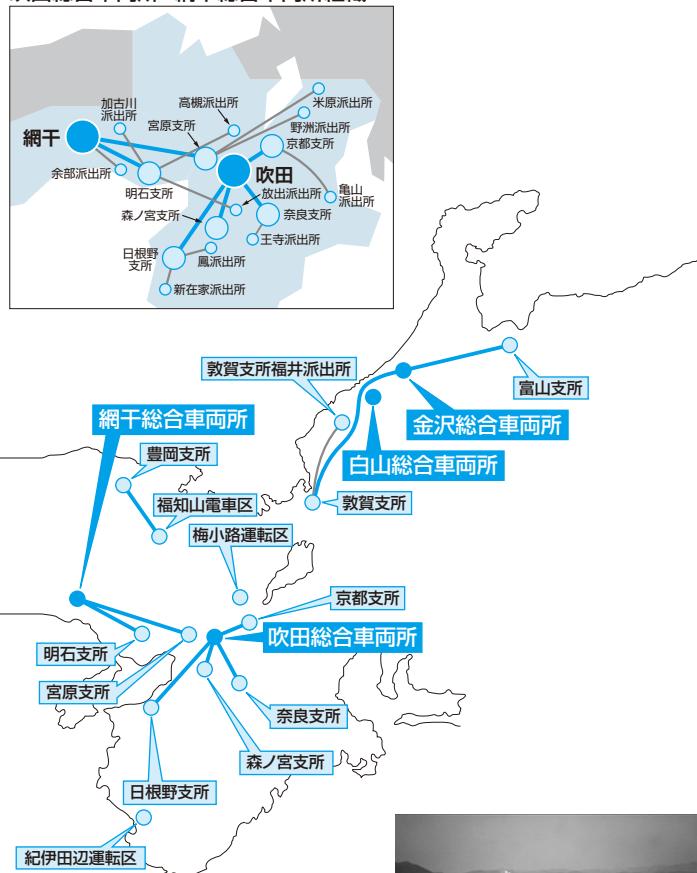
車両

■車両の検修箇所

車両の検査は、仕業検査、交番検査、機能保全、台車検査、要部検査、全般検査、距離保全、期間保全からなり、列車の使用状況や期間にあわせ、異なる検査を行っています。検査は、当社内で在来線35箇所、新幹線4箇所の計39箇所の総合車両所・支所などで行っています。また、総合車両所では、検修業務だけでなく車両の改良なども行い、よりご利用しやすい鉄道をめざしています。



吹田総合車両所・網干総合車両所組織



凡 例

- 主に仕業検査～全般検査などを担当
- 主に仕業検査または交番検査などを担当



網干総合車両所

■車両の検査

お客様に安心してご利用いただける快適な車両を提供するため、法令などに基づき一定期間ごとに検査を実施しています。

●検査の種類

検査種別	内 容
仕業検査	車両の消耗品の補充、取り替え並びに集電装置、走行装置、電気装置、ブレーキ装置、車体などの状態および作用について、外部から行う検査
交番検査（機能保全）	車両の集電装置、走行装置、電気装置、ブレーキ装置、車体などの状態、作用および機能について、在姿状態で行う検査
台車（要部）検査	車両の動力発生装置、走行装置、ブレーキ装置、その他の重要な装置の主要部分について、取り外しおよび解体の上行う検査
全般検査	車両の機器および装置を全般について、取り外しおよび解体の上行う検査
距離保全	全般検査の一部を行う検査で、台車、モーター等の主に走行距離により劣化する部位の検査
期間保全	全般検査で行う検査の中で、距離保全の際に行う検査以外で行う検査で、ゴム部品およびバッキン類を含む機器のような主に使用期間により劣化する部位の検査

●検査の期間(代表的な車両)

車 種	検査期間				
	全般検査	仕業検査	交番検査	台車検査	全般検査
新幹線	○	2日	N700A,N700系45万km 上記外:30万km	W7系:6万km 60万km	18ヶ月(※2) 36ヶ月(※2) 120万km
電車 (207系以降)	距離保全 (※1) 期間保全	仕業検査 10日	機能保全 90日	☆距離保全 80万km(前回の距離保全から) △期間保全 120ヶ月(前回の期間保全から)	
電車 (上記以外)	全般検査 10日	仕業検査 90日	交番検査 48ヶ月 60万km	要部検査 48ヶ月 60万km	全般検査 96ヶ月
気動車	全般検査 10日	仕業検査 90日	交番検査 48ヶ月 50万km	要部検査 48ヶ月 50万km	全般検査 96ヶ月
客車 (35系以降)	全般検査 10日	仕業検査 90日	交番検査 48ヶ月 50万km	要部検査 48ヶ月 50万km	全般検査 96ヶ月
客車 (上記以外)	全般検査 9日 3km	仕業検査 90日	交番検査 36ヶ月 40万km	交番検査(指定取替)	全般検査 72ヶ月 80万km
電気機関車	全般検査 10日	仕業検査 90日	交番検査 18ヶ月 20万km	台車検査A 36ヶ月 40万km	台車検査B 72ヶ月
ディーゼル機関車	全般検査 10日	仕業検査 90日	交番検査A 18ヶ月 2.5万km	交番検査B 12.5万km	交番検査B 72ヶ月 50万km

(注) 検査期間・走行距離が並記してある場合は、どちらか早く達する場合を適用します。

※1 距離保全・期間保全はそれぞれ独立して同期管理を行います。ただし、検査期限によっては併施することもあります。

※2 2021年8月以降、W7系検査周期は台車検査80万km、全般検査160万kmに変更。

■車両の呼称

車両の呼称は「形式記号」「形式数字」および「車両番号」などにより構成され、具体的には次のようにになっています。

蒸気機関車			
C	6 2	2	10~49:タンク機関車、50~99:テンダ機関車 B:動輪数2、C:動輪数3、D:動輪数4、E:動輪数5
電気機関車			
EF	6 5	1 1 2 0	10~29:直流 最高速度85km/h以下 30~49:交流 交流 最高速度85km/h以下 50~69:直流 最高速度85km/h以上 70~89:交流 交流 最高速度85km/h以上 90~99:試作のもの EB:動輪数2、EC:動輪数3、ED:動輪数4、EE:動輪数5、EF:動輪数6
ディーゼル機関車			
DD	5 1	1 1 9 2	10~49:最高速度85km/h以下 50~89:最高速度85km/h以上 90~99:試作のもの DB:動輪数2、DC:動輪数3、DD:動輪数4、DE:動輪数5
電車			
① 従来の設定ルール 			
② 2005年度以降に新製する電車 			
気動車			
① 従来の設定ルール 			
② 2005年度以降に新製する気動車 			
旧形気動車			
① 従来の設定ルール 			
② 2005年度以降に新製する気動車 			



形式 / 223系0代
代表的編成 / 8両
編成総定員 / 1,091人
編成座席定員 / 420人
列車重量 / 316.8t
最高速度 / 130km/h

車両の概要
223系の後継車として投入した近郊形電車の標準タイプ。安全対策の充実を図った車両。



形式 / 223系5500代
代表的編成 / 2両
編成総定員 / 256人
編成座席定員 / 112人
列車重量 / 76.4t
最高速度 / 120km/h
用途 / 快速

車両の概要
山陰本線、福知山線などで113系・115系の置き換えとして投入された新型車両。



形式 / 321系
代表的編成 / 7両
編成総定員 / 1,065人
編成座席定員 / 344人
列車重量 / 232.8t
最高速度 / 120km/h

車両の概要
通勤形電車の標準タイプ。



形式 / 223系5000代
代表的編成 / 2両
編成総定員 / 256人
編成座席定員 / 120人
列車重量 / 71.9t
最高速度 / 130km/h
用途 / 快速

車両の概要
瀬戸大橋快速マリンライナーとして導入。



形式 / 207系
代表的編成 / 7両
編成総定員 / 1,089人
編成座席定員 / 374人
列車重量 / 213.0t
最高速度 / 120km/h

車両の概要
通勤形電車の標準タイプ。



形式 / 223系2000代
代表的編成 / 8両
編成総定員 / 1,102人
編成座席定員 / 424人
列車重量 / 263.1t
最高速度 / 130km/h

車両の概要
近郊形電車の標準タイプ。



形式 / 521系
代表的編成 / 2両
編成総定員 / 246人
編成座席定員 / 88人
列車重量 / 88.4t
最高速度 / 120km/h

車両の概要
JR西日本初の近郊形交直流電車。



形式 / 221系
代表的編成 / 8両
編成総定員 / 1,127人
編成座席定員 / 492人
列車重量 / 264.9t
最高速度 / 120km/h

車両の概要
JR西日本初の標準タイプ近郊形電車。



形式 / 125系
車両定員 / 114人
座席定員 / 40人
列車重量 / 40.6t
運転台 / 両運転台
最高速度 / 120km/h

車両の概要
ローカル線区用的一般形電車の標準タイプ。



形式 / 323系
代表的編成 / 8両
編成総定員 / 1,197人
編成座席定員 / 372人
列車重量 / 296.5t
最高速度 / 100km/h

車両の概要
環状線専用設計の車両。

はまかぜ



形式 / キハ189
代表的編成 / 3両
編成総定員 / 156人
列車重量 / 145.0t
運転台 / 片運転台
最高速度 / 130km/h

車両の概要
キハ181の老朽取替用として投入。アーバン地区と山陰・伯馬地域を直結する。客室設備は最新電車特急と同様。

スーパーおき/スーパーまつかぜ/スーパーいなば



形式 / キハ187
代表的編成 / 2両
編成座席定員 / 118人
列車重量 / 86.7t
運転台 / 片運転台
最高速度 / 120km/h

車両の概要
JR西日本初の気動車特急であり、制御式振子装置を搭載して曲線通過速度を向上。



形式 / キハ127
代表的編成 / 2両
編成総定員 / 268人
列車重量 / 92人
運転台 / 片運転台
最高速度 / 100km/h

車両の概要
姫新線高速化事業で導入した最新一般形気動車。



形式 / キハ120
編成総定員 / 104人
列車重量 / 43人
運転台 / 両運転台
最高速度 / 95km/h

車両の概要
ローカル線区用の小型軽量ワンマン気動車。

*車両重量は1編成あたりの重量を表します。

■イベント車両(2021年9月30日現在)

愛称名	車種	配置支社	車両数	定員	付記
花嫁のれん	気動車	金沢	2	52	
ベルモントニーエメール	気動車	金沢	1	39	愛称:べるもんた
サロンカーなにわ	客車	近畿統括本部	7	219	
ラ・マル・ド・ボア	電車	岡山	2	51	
レトロ口	客車	広島	5	245	
○○まるまる)のはなし	気動車	広島	2	60	
奥出雲おろち号	客車	米子	2	128	トロッコ客車(64)控え車(64)
あめつち	気動車	米子	2	59	
WEST EXPRESS 銀河	電車	近畿統括本部	6	101	夜行運行時は定員85名
e t S E T O r a	気動車	広島	2	40	
うみやまむすび	気動車	福知山	1	41	